

2025 年日本国際博覧会会場へのカーボンニュートラルガスの供給について

2024 年 7 月 8 日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆）は、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会（以下「博覧会協会」）と「2025 年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」）会場で使用するカーボンニュートラルガス調達業務」*1 に関する契約を締結しました。

また、国内の複数の e-methane（以下「e-メタン」）、バイオメタンを製造する他事業者のプロジェクトなどから環境価値の調達を行う予定です。

これらにより、2024 年 9 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の期間において大阪・関西万博会場にカーボンニュートラルガス*2 を供給します。また当社は、大阪・関西万博の会場内で、e-メタン製造実証事業*3 による e-メタンの製造と供給も行います。

これらの取り組みを通じ、博覧会協会が掲げる「EXPO2025 グリーンビジョン」の実現に貢献します。

Daigas グループは、2021 年 1 月に発表した「カーボンニュートラルビジョン」や 2023 年 3 月に発表した「エネルギートランジション 2030」のもと、脱炭素社会に貢献する技術・サービスの開発に取り組み、気候変動をはじめとする社会課題の解決に努め、暮らしとビジネスの“さらなる進化”のお役に立つ企業グループを目指してまいります。

*1：落札に関する博覧会協会のリリース（<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240415-02/>）

*2：e-メタン・バイオメタンに関するクリーンガス証書、J-クレジットを用いてカーボンオフセットする予定

*3：2022 年 4 月 27 日に公表済 環境省委託事業「都市部における再エネ由来水素と生ごみ由来バイオガスを活用したメタネーションによる水素サプライチェーン構築・実証事業の開始について」
https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2022/1306105_49634.html

以上